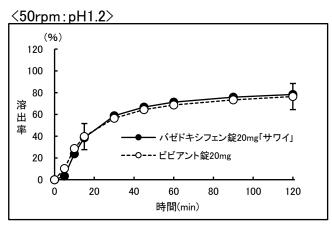
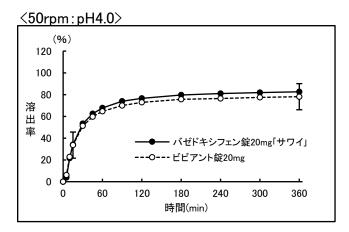
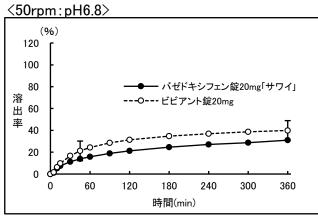
溶出試験 2023年12月作成

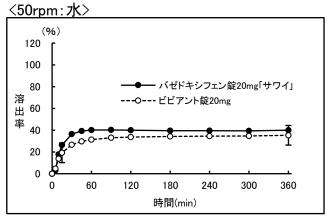
バゼドキシフェン錠20mg「サワイ」

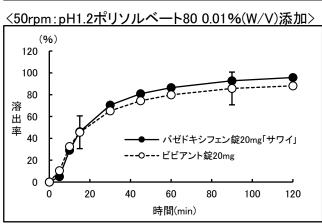
試験方法	「後発医薬品の生物学的同等性試験ガイドライン」(平成24年2月29日 薬食審査発0229第 10号)に従い、試験を実施した。	
試験条件	パドル法	50rpm:pH1.2、pH4.0、pH6.8、水 50rpm(ポリソルベート80 0.01%(W/V)添加):pH1.2、pH4.0、pH6.8 100rpm(ポリソルベート80 0.01%(W/V)添加):pH1.2
試験回数	12ベッセル	
試験製剤	バゼドキシフェン錠20mg「サワイ」	
標準製剤	ビビアント錠20mg	
標準製剤	く標時の く標時の く標時の く標時の く標平 く標平 く標時の く標時の く標時の く標時の く標本 ち準点平 50準点 50 を 50	pH1.2 > 規定された試験時間(120分)における平均溶出率の1/2の平均溶出率を示すなび規定された試験時間(120分)において、試験製剤の平均溶出率は標準製剤率±12%の範囲にあった。 pH4.0 > 規定された試験時間(360分)における平均溶出率の1/2の平均溶出率を示すなび規定された試験時間(360分)において、試験製剤の平均溶出率は標準製剤率±12%の範囲にあった。 pH6.8 > 規定された試験時間(360分)における平均溶出率の1/2の平均溶出率を示すなび規定された試験時間(360分)において、試験製剤の平均溶出率は標準製剤率±9%の範囲にあった。 水 > 規定された試験時間(360分)において、試験製剤の平均溶出率は標準製剤率±9%の範囲にあった。 水 > 規定された試験時間(360分)において、試験製剤の平均溶出率は標準製剤率±9%の範囲にあった。 pH1.2 ポリソルベート80 0.01%(W/V)添加 > 平均溶出率が40%(15分)及び85%(90分)付近の2時点において、試験製剤のは標準製剤の平均溶出率±15%の範囲にあった。 pH4.0 ポリソルベート80 0.01%(W/V)添加 > 平均溶出率が40%(15分)及び85%(90分)付近の2時点において、試験製剤のは標準製剤の平均溶出率±15%の範囲にあった。 pH4.0 ポリソルベート80 0.01%(W/V)添加 > 平均溶出率が40%(15分)及び85%(90分)付近の2時点において、試験製剤の目は標準製剤の平均溶出率±15%の範囲にあった。 pH6.8 ポリソルベート80 0.01%(W/V)添加 > 規定された試験時間(360分)における平均溶出率の1/2の平均溶出率を示するび規定された試験時間(360分)において、試験製剤の平均溶出率は標準製剤
	< 100rpm: 標準製剤の 平均溶出率	率±12%の範囲にあった。 pH1.2 ポリソルベート80 0.01%(W/V)添加 > 平均溶出率が40%(10分)及び85%(60分)付近の2時点において、試験製剤のは標準製剤の平均溶出率±15%の範囲にあった。 より、両製剤の溶出挙動は類似していると判断した。

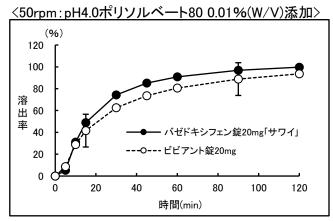


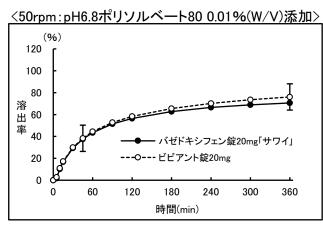


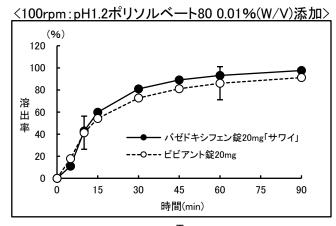












(│:判定基準の適合範囲)